

第三部拡大役員会（第 24 期・第 11 回）

議事要旨

I. 日時 平成 30 年 11 月 29 日（木）11:00-12:00

II. 場所 日本学術会議 5 階 5-A（1）会議室

III. 出席者

第三部役員	大野 英男	部長
	徳田 英幸	副部長
	高橋 桂子	幹事
	米田 雅子	幹事

事務局 犬塚参事官、高橋補佐、柳原、宮本、石尾、中西

IV. 議事次第

- 1) 前回議事要旨の確認
- 2) 学術フォーラムについて
- 3) オープンサイエンスについて
- 4) 第三部の活動に関する意見交換

V. 配布資料（資料番号は、議題と対応）

資料 1 前回（第 10 回）議事要旨（案）

資料 2 学術フォーラム案「危機に瀕する学術情報の現状とその将来 Part2」

資料 4 【主催提案書】公開シンポジウム「免震・制振データ改ざんの背景と信頼回復への道筋」

参考資料 1 第三部拡大役員会（第 24 期・第 11 回）名簿

机上資料 1 前回（第 10 回）議事メモ（案）

議事

1) 前回議事要旨の確認

- ・まず、大野部長より、資料 1 に基づき、前回の確認が行われ、了承された。

2) 学術フォーラムについて

- ・続いて、米田幹事より、資料 2 に基づき、12 月幹事会に附議予定の学術フォーラム企画

案について説明が行われ、登壇者について確認が行われた。

3) オープンサイエンスについて

・続いて、徳田副部長より、オープンサイエンスの動向について説明が行われた後、意見交換を行った。

4) 第三部の活動に関する意見交換

・続いて、米田幹事より、資料4に基づき、公開シンポジウム「免震・制振データ改ざんの背景と信頼回復への道筋」について説明が行われた。

・続いて、大野部長より、財務委員会での議論について報告が行われた。

・続いて、第三部の役員内の業務分担について意見交換を行った。

・続いて、高橋幹事より、危機対応科学情報発信組織準備委員会での議論の結果について報告があった。

・続いて、予算逼迫の状況下での今後の拡大役員会の開催スケジュールについて確認を行った。

(閉会)